



えーる油山ニュース

2020年5月発行 第45号



多機能型障がい福祉サービス事業所 えーる油山
(管理者 佐々木篤・発行者 渡邊飛鳥)
福岡市城南区東油山1丁目6-39
TEL 092-834-8900 / FAX 092-834-8910
E-mail: e-ru@sage.ocn.ne.jp
<https://www.facebook.com/ashinoie/>

施設長トーク

緊急事態宣言から見てきた、利用者の日常の生活！

新型コロナウイルスの感染拡大が進む中、4月7日に「緊急事態宣言」が発令され、福岡県も対象地域となった。福岡県は今、重大な局面を迎えたと言える。

3月25日には9人だった福岡県の累計感染者数は、500名以上に急増した。福岡県は週末の外出自粛を県民に要請した。これにより、不要不急の外出以外は自宅等で過ごすしかないと思う県民は多かろうと思われる。このウィルスは感染しても、症状がなかったり軽症だったりする人が多く、知らぬ間に感染源になってしまう人もいるはずだ。すべての県民が「自分が感染源になるかもしれない」との自覚を持ち、手洗いやせきエチケットを徹底する必要がある。

そうした中、日頃活動を共にしている利用者と改めて向き合ってみた。えーる油山の利用者の多くは一人で外出することが難しく、公共の交通機関を利用したり、金銭を管理しての買い物等には誰かの援助が必要だ。日頃より自己選択・自己決定を誰かに頼らないと実現できない場面が多くある。現在のような制限のかかった生活を日頃しているのは、実は自分の近くにいる利用者のみならずではないかと思ったりした。ある利用者との会話の中で、「マクドナルドに行きたいな」との返事。実はみんなが思っている願いは、すごく特別なことではなく、家の近くにある本屋だったり、コンビニに行きたいな、そんなことだと思う。

緊急事態宣言後、福岡市より事業所運営を縮小するようとの通達が届いた。感染拡大防止の観点からだ。えーる油山でも最大の努力をしながら、この難局を乗り切りたい。早く、みんなが安心して外出できるようになることを願うばかりだ。

多機能型障がい福祉サービス事業所 えーる油山 管理者 佐々木篤

仲間ちゃんねる ～手洗い・消毒～

コロナウィルスの流行で、仲間の間でも衛生面での意識が高まっています！出勤後や手洗い後など、「アルコールしてください」と率先してアルコール消毒をする仲間たちの姿が見られています。コロナに負けないぞー！（支援員 坂本）



新デザイン・タオル☆

今年のタオルは、3人の仲間のまぜこぜデザイン！ライオン、きりん、ちょうちょのあいだを太陽が照らす、元気いっぱいのデザインとなっています。お楽しみに！（支援員 山内）



えーるの畑♪

えーる油山では、今年度より、新しく那珂川町に畑をお借りしています。ご近所の方がご厚意で、トラクターを使って畑を耕してくれました！日課の時間を利用し、仲間たちと草取りを行い、開墾を進めています。季節の草木を眺めながら、休憩時間にはのんびりお茶を楽しんでいます♪

(支援員 渡邊)



5月の予定

ハローデイ・ボンラパス各店舗でのバザーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施を見合わせる事となりました。次回の実施については、決まり次第お知らせしたいと思います。

Illustrated by.

坂田直人

